



令和5年度 長野ろう学校グランドデザイン



長野県特別支援学校 重点目標

○幼児児童生徒の可能性が最大限伸びる学び

○共生社会の実現に向けた協働の学び

- 1 すべての幼児児童生徒に対し一人ひとりのニーズに応じた教育を提供
- 2 特別支援学校の専門性の向上
- 3 地域や企業の方との協働の学びの充実
- 4 地元の同世代の友との交流及び共同学習の充実
- 5 幼保小中高等学校における特別支援教育の対応力の向上を支援

【教育課程の方針】

聴覚障がい幼児児童生徒に対し、豊かな人間性と障がいによる学習上又は生活上の困難を改善、克服する力を育み、積極的に社会に参加し自立できる人間の育成を目指す。

学校教育目標
美しい言葉 豊かな心 元気な体

【学校長の願い】

一人ひとりの子どもが仲間と共に安心して学び、もてる力を最大限に発揮し、力を伸ばすことができる学校
・言語力・学力
・社会性・生活力
・健康・意志力

学校運営合言葉
選ばれる長野ろう学校へ
-聴覚障がい教育を繋ぎ続ける職員集団

【目指す子ども像】

- 1 豊かで適切な表現ができる子 (言語力)
- 2 主体的に学ぶ子 (学力・発信力・探究力)
- 3 自立して生きていく子 (社会性・生活力)
- 4 丈夫な体と強い意志をもつ子 (健康・意志力)
- 5 認め合い支え合える子 (人権尊重)

【令和5年度 学校運営の重点】

幼小中高舎の一貫した教育の実践

聴覚障がい教育を中核に進める学校の伝統を生かしつつ、確かな学力や社会性を身につけるための「新しいろう学校の創造」

個々の教育的ニーズに応じた教育実践

【学力・言語力】
基礎・基本の定着と学力・言語力の向上

【社会性】
コミュニケーション能力の伸長による豊かな社会性の育成

【人権尊重】
自他を尊重し、互いに認め合う関係づくり

【健康・安全・安心】
心身の健全な成長と安全・安心な学校生活

【支援体制】
校内と地域で生活する難聴児への相談・支援・センター的機能の充実

【令和5年度 具体的な取り組み】

今年度具体的取り組みのテーマ ～ 伸びる つながる 発信する～

学力・言語力の向上に向けた取り組み

- ・聴覚障がい教育の専門性を基盤とした指導
- ・自立活動の視点に立った指導
- ・分かる授業を目指した授業改善と授業研究
- ・専門性の向上を目指した研修
- ・専門性サポートチームによる支援
- ・ICT 活用の推進

社会性の向上に向けた取り組み

- ・幼小中高の異年齢の関わり・部間の連携
- ・表現活動の充実(演劇・図工・美術・合奏・合唱・作文等)
- ・交流及び共同学習、居住地校・副学籍校等との交流
- ・地域の学校との交流・発信
- ・寄宿舎生活における集団生活

人権を尊重した教育・自己肯定感の向上に向けた取り組み

- ・互いに認め合う関係づくり・自己肯定感の向上をに向けた取り組み(自立活動・総合的な学習の時間・交流及び共同学習・居住地・副学籍校との交流、児童会・生徒会、部活動、寄宿舎等)
- ・相談週間の取り組み
- ・キャリア教育
- ・人権教育研修

安全・安心な学校生活づくりと健康管理に向けた取り組み

- ・新型コロナウイルス感染症等の感染予防対応
- ・幼児児童生徒自身の主体的な健康管理・感染予防
- ・体力・運動能力の向上運動機会の確保・部活動の活性化等
- ・心身の健全な育成性に関する指導食育 健康教育メディアリテラシー教育等
- ・危機管理体制

センター的機能の充実に向けた取り組み

- ・教育相談・通級指導・早期支援教室・きこえの教室
- ・居住地で学び生活している難聴児への支援
- ・関係機関(医療・教育・福祉機関、企業等)との連携
- ・支援の提供・情報発信

【目指す教職員像】

- 1 課題を明確にした分かる授業
日々の研修研鑽により聴覚障がい教育の専門性に立つ授業を実践し、基礎・基本の定着と学力の向上に努め、分かる授業を目指す。
- 2 子ども・保護者との信頼関係の構築
一人ひとりの子どもの人格を尊重する。また、保護者との確かな信頼関係を築くことを目指す。
- 3 切磋琢磨する職員集団
互いに批評し合い、磨き高め合う職員集団を目指す。非違行為を根絶する。